



くすりと健康

● 神戸市薬剤師会 ●

ビタミン剤を飲んでいきます

初めての薬局や病院に行くと、いろいろなことを聞かれると思います。その中で「現在、服用中のお薬はありますか？」との質問が必ずあるのではないのでしょうか。

これはとても大事な質問なのですが、なかなか答えにくい方もあるようです。

「ほかの病院に行っていることを知られたくない」「整形外科の薬は眼科では関係ない」「外用薬だから内服薬とは関係ない」など、答えない理由や答えにくい理由はさまざまありますが、ほかの病院で同じ薬が処方されていたり、形や名前が違っていても、成分が同じである薬があります。また、内服薬と外用薬でも飲み合わせに注意しなければなりません。

現在服用中の薬は、これらのこと

を知るための質問なのでぜひ答えていただきたいと思います。

よくあるケースなのですが、何回か通院されてから、「実は…」と違う薬を服用していることを話される方がおられます。別に問題がなければそれでよいのですが、ほかの薬を服用していることが後から分かり、慌てて医師へ報告しなければならぬ場合や、それによって薬が変更になったということもあります。

そして、さらに皆さんが見落としがちなものに、市販の健康食品やビタミンの類があります。

「病院でもらっているものじゃないし…」別と言わなくてもいいんじゃないか?」と思われる方も多いかもしれませんが、最近の健康食品や特定保健用食品(トクホ)、ビタミン剤などの中には、病院で処方される医薬品との併用に気を付けなければならぬものもあります。また、尿

検査や血液検査に影響を与えるものもあります。

例えば、ビタミンCを服用していると、尿検査の尿糖、血尿や血便が出ていても、分からないことがあります。

検査の結果で診断が付き、薬が処方されるのに、その検査結果が正しく出なければ、診断の結果も薬も、その方に合ったものが出せないということになってしまいます。

以上のことから、病院や薬局で薬を処方してもらうときには「そんなものを飲んでいいのか」と思われなにかとか、言うのが恥ずかしいなどと思わずに、いろいろなお話を聞かせてください。

そうすれば、きっとあなたに合ったアドバイスが受けられ、より効果的で安全な治療を受けられるようになると思います。